

令和3年第14回教育委員会会議録

(要点筆記)

開催日 令和3年9月29日(水)

開催場所 名寄市役所名寄庁舎 大会議室

教育長及び教育委員

教育長 小野浩一
委員 松田潤子
委員 高橋雅樹
委員 中枝範子
委員 梅野新

教育委員会事務局・その他機関の長等説明員

教育部長	木村睦
学校教育課長	荒井昭典
参事(特命課題担当)	土井涉
参事(指導主事)	小野直久
生涯学習課長	佐々木憲一
生涯学習課主幹	白井薫
智恵文公民館長	山岸克利
参事(風連生涯学習担当)	小笠原弘
名寄市児童センター館長	柴野武志
北国博物館長	吉田清人(欠席)
図書館長	新田博之
天文台長	村上恭彦
学校給食センター所長	鷺見良子
学校教育課総務係長	石倉あゆ美

傍聴人 0名(緊急事態宣言中につき傍聴はご遠慮いただいた。)

開 会 午後3時00分

会議録署名委員の指名

中枝委員

別紙のとおり会議の顛末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名委員とともに署名する。

教育長

署名委員

教育行政報告

教育長より教育行政について報告

1 全道市町村教育委員会教育長会議の開催について

- ・ 8月27日、名寄庁舎3階会議室においてZOOMにより開催
- ・ 最初に児童生徒の感染拡大の現状の説明、学校における感染予防の徹底の重要性について説明。
- ・ 学校への感染対策の徹底の要請、臨時休業の判断と学校教育活動の継続、関係機関等との連携強化、ワクチンの正しい理解、抗原検査キットの活用、国のモニタリング検査への参加など6つの視点から説明がされ、質疑応答がなされた。

2 9月の校長会議について

- ・ 9月28日に名寄庁舎大会議室にて開催
- ・ 不審者の対応について、毎年、春先や秋口に不審者から声をかけられたり、写真を撮られたりするなど憂慮すべき事態がおきる。できるだけ複数で下校したりするなど、自分の身は自分で守ることの大切さを十分指導するようお願いした。
特に小学校低学年の児童については十分な配慮をお願いしたい。
- ・ 学校職員の交通違反事故の防止について、夕暮れが早まり、天候の状況によって視界が悪く周囲が見えにくいときがある。先生方の安全運転と子どもたちの交通安全指導を徹底するよう依頼した。
- ・ 名寄市PTA連合会主催の「親子詩コンテスト」について、本年度は「チームチャレンジ」に代わり親子で短歌づくりを行う。
- ・ 生徒指導等における家庭との連携について、保護者への対応については、十分な意思疎通を図ることが出来るよう、電話等よりも家庭訪問を行い、直接会って説明するようお願いした。
- ・ 新型コロナウイルス感染症における家庭との連携強化について、児童生徒達が、保護者等との接触を通して、家庭内からウィルスを学校へ持ち込んでしまうケースが増えている。児童生徒はもとより、同居家族に発熱等の風邪の症状がある場合も、登校を控えるなどの対応をとっていただくなど、改めて各家庭との連携を図るよう確認した。
- ・ 1人1台端末やクラウドサービスの利用にかかる対応について、東京で生徒が他人のアカウントやパスワードを利用して迷惑行為を行った。各学校においても適切な運用がなされるよう指導の徹底を依頼した。
- ・ 本年度の全国学力・学習状況調査の結果について、10月に臨時校長会を開催し結果の分析を説明する。
- ・ 1人1台端末の効果的な活用による不登校児童生徒への対応について、目的は学びの保障の観点よりも再登校へのきっかけづくりとしたい。市としてICTを活用した不登校児童生徒への対応が少しでも前進するよう協力をお願いした。

会務報告 教育部長から、前回の教育委員会会議以降本日までの会務を報告

協議事項

報告第1号 名寄市青少年表彰について

〔児童センター館長〕 名寄市青少年表彰要領に基づき個人2名並びに2団体を表彰することを報告

連絡事項等は省略

閉 会 午後4時00分